



きぼう利用スケジュール(H21年8月～11月)

8月	9月	10月	11月
第20次長期滞在期間		第21&22次長期滞在期間	
①マランゴニ対流実験1-II(7/31～8/25)		②マランゴニ対流実験2(11月中旬～)	
③タンパク質結晶生成実験(~10/10)		⑤宇宙放射線量の生物計測(11月中旬)	
④微生物モニタリング(8/31～9/6)		⑥宇宙環境における筋肉脆弱化のメカニズムの研究(11月下旬～)	
⑦植物のライフサイクル実験(9/10～11月中旬)			
⑧宇宙環境計測ミッション(8/3～、初期チェックアウト含む)			
⑨全天X線監視ミッション(8/3～、初期チェックアウト含む)			
⑩大気微量成分のモニタリング(9/26～、初期チェックアウト含む)			
▲		▲ ⑪文化・人文社会科学パイロットミッション	

↑ 本日(10/9)

- ①マランゴニ対流におけるカオス・乱流とその遷移過程(西野耕一 横浜国立大学 教授)
- ②マランゴニ対流における時空間構造(武田靖 北海道大学 教授)
- ③JEM利用 高品質タンパク質結晶生成実験(大学・民間企業等)
- ④国際宇宙ステーション内における微生物動態に関する研究(楨村浩一 帝京大学准教授、那須正夫 大阪大学教授)
- ⑤カイコ生体反応による長期宇宙放射線曝露の総合的影響評価(古澤壽治 京都工業繊維大学 名誉教授)
- ⑥線虫C.elegansを用いた宇宙環境におけるRNAiとタンパク質リン酸化(東谷篤志 東北大学教授)

- ⑦微小重力環境における高等植物の生活環(神阪盛一郎 富山大学 客員教授、大阪市立大学名誉教授)
- ⑧宇宙環境の計測とその部品・材料に及ぼす影響に関する研究(JAXA)
- ⑨全天にわたるX線天体の長期・短期変動の研究(JAXA・理研)
- ⑩超伝導技術を用いたサブミリ波リム放射サウンダの軌道上実証ならびに地球大気環境の実験的観測(JAXA・NICT)
- ⑪ISS宇宙飛行士の'Moon Score'(野村仁 京都市立芸術大学 美術学部教授)

(注:記載されている人名は代表研究者)